

西河技術経営塾研究科前期 講義録 SH08

作成：渋谷 加津美

日時：平成 29 年（2017 年） 11 月 6 日（木）午後 15 時 00 分 ～ 午後 16 時 00 分

場所：アーネスト育成財団内会議室（渋谷区代々木 1-57-2 ドルミ代々木 704 号）

講師：小平和一郎

研究生：渋谷加津美

講義名：(SH07)¹「第 12 章 中期計画を作成する」（1）

講義資料：講師を担当する第 12 章の昨年度の資料

講義内容

1. 概要

第 8 回目（SH08）の講義（研修）を行った。内容は、以下の通り。

第 12 章「中長期計画を作成する」－エンジニアリング・ブランド構築を戦略の要におく 2016 年 12 月 7 日(2)版にて中長期経営計画を作成するための重要項目について再確認を行った。

10 枚程度の講義資料を作成することとなった。

2. 研究内容

(1) 概要

中期経営計画とは、企業が中期的に目指す、あるべき姿と現状とのギャップを埋めるための計画であり、明確な定義はないが 3～5 年程度の中期を指すことが多い。

中長期計画の具体的な策定手順（作成手順）を整理する。

(2) 中長期計画に必要な事項

未来の目標設定が無いと中長期計画は作ることができない。まづ目指す経営目標を明確にし、現状・現実とのギャップを認識する必要がある。

このギャップを埋める戦略課題でやっておくべきことを、明確にしたものが中長期計画となる。

売上や利益目標、ROE などの定量的な数値で、課題も具体的かつ明確にする。

この計画には、経営資源「人・もの・金」特に人員計画を明確にしておく必要がある。

メーカー等であれば、原価計画も含めておく必要がある。

(3) 策定手順

企業毎に、計画策定の目標が異なるため、明確な策定手順はないが、具体例を提示しての策定手順案を示せるように整理することとした。

3. 次回までの宿題

- ・第 12 章講義に向けて : 中長期事業計画書(案)の講義資料を作成する。

4. 次回日程

(1) 次回日程 11 月 16 日（木）10 時 30 分～12 時 00 分

(2) 参考資料

研究の参考資料として、下記を選定した。

『技術力から見た日本半導体産業の国際競争力』湯之上 隆著

以上

¹（注）SH01：SH とは、Shibuya のこと。01 は、1 回目。第 3 回は、SH03 となる。